

鏡川流域パートナーシップだより No.274 R8.4.24



新エネルギー・環境政策課では、高知市の清潔なまちのシンボルである鏡川の美しい景観や自然環境を保全するため、鏡川流域の自然と人、人と人との関わりとつながり(鏡川流域パートナーシップ)の拡大を目指しています。「鏡川流域パートナーシップだより」では、鏡川流域パートナーシップ推進に向けたさまざまな取組を楽しく紹介します！

高知大学地域協働学部 1 回生が鏡川流域に関する取組を学びました！

4月22日(水)、高知大学地域協働学部1回生65名を対象とする講義「課題探求実践セミナー『地域を知る』」の講師を新エネルギー・環境政策課職員が担当させていただきました。この講義は5月7日(木)に実施予定である鏡川河畔を歩く現地実習(鏡川ウォーク)に向けた事前学習として実施し、講義では、新エネルギー・環境政策課の業務内容、特に鏡川流域関係人口創出事業の取組について詳しく紹介しました。



課題探求実践セミナー講義中の様子



【4/22 地域協働学部講義限定】ぼっちりのユーザーになってくれてありがとう！

+200 もらう

現地で体験

鏡川流域パートナーシップ

講義資料に掲載されたQRコードを読み取るとぼっちりが付与される体験

鏡川流域関係人口の取組の促進や可視化のために導入したスマホアプリ「ぼっちり」について、活用方法等を説明しました。そして、学生の皆さんは講義中にアプリをインストールし、実際に利用してくれました！

また、鏡川でやってみたいことや行ってみたい場所を考えてもらい、講義中に、「ぼっちり」を利用して意見を送ってもらいました！学生さんの中には、複数の意見を送ってくれた方もいました。また、学生の皆さんが送ってくれた意見を、講義中に職員が読み上げて紹介しました！



【4/22 講義限定】鏡川流域でやってみたいことなどを教えてください！

+200 もらう

オンライン体験

鏡川流域パートナーシップ

鏡川でやってみたいことをコメント欄に記入して送信するとぼっちりが付与される体験

- ・川の生物について、観察や生物調査をしてみたい！
- ・コーヒーを飲んだりして、雑談しながらたくさんの人と自然の中で交流できたら楽しそう！
- ・水遊びや魚の掴み取りをしてみたい！
- ・ボランティアなどいろんな活動に参加してみたい！
- ・エト山に行ってみたい！
- ・上流でアクティビティをしたり、ホテルを見たい！
- ・イベントの運営などに携わってみたい！

今回の講義をきっかけに、鏡川流域で行われる活動に興味関心を持っていきましょう！



講義の始めに学生の皆さんの出身地を質問したところ、半数以上が高知県外出身ということでしたが、これまでの取組を知ってもらい、「自分の出身地ではできないようなイベントがあって面白そうだった！」や「鏡川流域のイベントに積極的に参加したい！」という感想をいただきました。

「ぼっちり」を活用したグループワーク等を通じて、高知市や鏡川流域の魅力が伝わったと感じました。

講義終了後にも、「ぼっちり」を利用してくれる学生さんが多くいました。もし、鏡川で何か活動してみたと思った学生さんは、ぜひ本市までお声がけください！学生の皆さんが自分に合った鏡川流域での楽しみ方を見つけてくれると嬉しいです！

鏡川流域パートナーシップ

【4/22 講義限定】鏡川流域パートナーシップだよりを読んだ感想募集！

+200 もらう

オンライン体験

鏡川流域パートナーシップ

読んでくれてありがとうという気持ちで書いて



鏡川流域関係人口のつながりを可視化し、循環を促進するために、スマホアプリ「まちのコイン」を導入しました。高知市のコイン名称は「ぼっちり」です。鏡川がつなぐ山、川、海、人のたくさんの「ちょうどいい」関わりを未来へと繋いでいきたいという意味が込められています。ユーザー、スポット募集中です！

※「ぼっちり」の詳細については、こちらをご覧ください。

<http://cms4.city.kochi.kochi.jp/soshiki/186/machinocoin.html>

「まちのコイン」のインストール



iPhone

Android